

9月 ほけんだより

令和5年度
喜名保育園
保健衛生担当
饒平名涼子 崎原若捺

9月9日は「救急の日」です。救急とは、急なけがや体調不良の手当てをすること。この機会に、けがを防ぐために気をつけることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱の中身も要チェックです！

2歳未満は要注意！ RSウイルス感染症

秋から冬にかけて多くなる「RSウイルス感染症」。感染力が強く、2歳までにほぼ100%感染するとも言われます。年齢が低いほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症を起こしたりすることもあるので「なぜかな」と感じたら、念のため病院へ行きましょう。

38~39度の
高熱

ゼイゼイと
いう呼吸音

激しいせき

鼻水

せきがひどいときは……

- 体を起こすか、縦抱きにして背中をさする
- 室温は上げすぎず、加湿する
- 水分を少しずつゆっくり飲ませる

8月の感染状況

先月はRSウイルス感染症が多く見られました。

ねが お願い

登園時の朝の検温は必ず行い、検温表への記入をお願いします。子どもたちの体調の変化にいち早く気づくことができる為にも、ご協力よろしくお願い致します。



救急箱の中身、

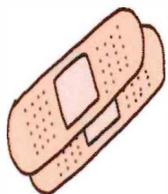


チェックしていますか？

救急箱の中身に決まりはありません。普段使うものを、清潔な入れ物に入れておけばOKです。ただし、滅菌ガーゼや薬には使用期限がありますし、テープ類は古くなると粘着力が弱くなります。1年に1回は中身をチェックしましょう。

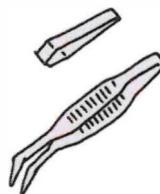
絆創膏

けがをした部位に合わせて選べるよう、形やサイズをいくつか用意しておくとう便利。



毛抜きや ピンセット

皮膚に刺さったものを抜いたりするのに使います。



体温計



ガーゼと 医療用テープ

傷口を保護したり、薬を塗った上にかぶせたりして使います。個包装の滅菌タイプが使いやすいでしょう。



はさみ

救急箱専用にしておくとう衛生的で安心です。



常備薬

(虫よけ、かゆみ止め、化のう止めなど)

